

# 学びの創造

この4月より、「教育実践総合センター」から「教育実践研究支援センター」へと名称が変わるとともに、新たに4名の教員を迎えて、計9教員によるセンターへと生まれ変わりました。これまでのセンターの取り組みはもちろん、「まなびの総合エリア」を養成・研修の拠点とするプロジェクト研究も本格的に始動します。大学と教育現場を「つなぐ」ことを目指し、このセンターニュースにも力を入れていきます。

## 教育実践研究支援センターに4名の教員が加わりました



[石橋先生 宮野先生 神居先生 齋藤先生]

**【宮野素子 准教授】** 教育相談と個人開業を主に、臨床現場での体験をもとに、面白い研究ができればと思います。よろしくお願ひいたします。

**【神居 隆 特任教授】** この4月から秋田大学に勤務することになりました。「まなびの総合エリア」構築に全力で取り組みます。

**【石橋研一 客員教授】** 今春、横手南中学校を退職し、4月から秋田大学にお世話になっております。まなびの総合エリアプロジェクトの充実に頑張っております。

**【齋藤 孝 客員教授】** この3月末、栗田養護学校を退職したばかりです。新プロジェクトの充実に向けて取り組んでまいりたいと思います。

## プロジェクト研究の参加者・共同研究者を募集します

まなびの総合エリアプロジェクトの一環で来られた3名の教員が中心となって、秋田県の教育現場と密接に連携したプロジェクト研究を推進します。本年度は、以下のテーマについて研究していきます。

普通学級の特別支援教育におけるチームティーチングの現状と課題（主に齋藤）

小学校教員が望む理科教育教材の調査と教材研究（主に石橋）

現職教員が期待する校内授業研究の実施形態と内容（主に神居）

## 秋田大学と教育現場をつなぐ「あきた教職.net」

秋田大学と教育現場をつなぐ「まなびの総合エリア」を整備する一環として、秋田大学教育文化学部では「あきた教職.net」を運営しています。秋田大学の学生および大学院生、秋田大学を卒業して全国各地



で活躍している先生方、秋田県内の学校および地域教育に携わっている方々に対して、情報を提供したり、相互に情報交換する場を作りたいと考えています。

<http://gppts.cerp.akita-u.ac.jp/kyousyoku/>

すでに、学校ボランティアの登録・参加システム、学校現場での悩みや課題を相談するための窓口、教員採用試験の対策情報などを提供しています。

現職教師や教職志望学生にとって活用可能な研究、データベースなども充実させていきますので、みなさんからのご要望を下記アドレスまでお寄せください。